

報道関係 各位

公益社団法人 日本糖尿病協会
チャレンジ! 糖尿病いきいきレシピコンテスト事務局
2015年10月8日

「第2回 チャレンジ! 糖尿病いきいきレシピコンテスト」受賞者決定

最優秀賞は兵庫県立大学の学生の手に!

優秀賞：名古屋学芸大学（愛知県）、四国大学短期大学部（徳島）
仙台青葉学院短期大学（宮城県）

審査員特別賞：和洋女子大学（千葉県）

～ 国際糖尿病連合（IDF）の電子雑誌「Diabetes Voice」でコンテストの取り組みが紹介 ～



公益社団法人 日本糖尿病協会（所在地：東京都千代田区麹町2-2-4、理事長：清野 裕・関西電力病院院長）は「第2回 チャレンジ! 糖尿病いきいきレシピコンテスト」（後援：厚生労働省等）の「第二次実技審査（最終選考）」を2015年10月4日（日）に東京都内で実施し、応募作品223点のレシピの中から最優秀賞など5点の入賞作品を決定しました。

「最優秀賞」の栄冠に輝いたレシピは、兵庫県立大学（兵庫県）の朝鍋 けいとさんの「モリモリ野菜の創作中華」です。このほか、「優秀賞（朝食部門）」名古屋学芸大学（愛知県）、「同（昼食部門）」四国大学短期大学部（徳島県）、「同（夕食部門）」仙台青葉学院短期大学（宮城県）、さらに「審査員特別賞」に和洋女子大学（千葉県）がそれぞれ受賞しました。なお、四国大学短期大学部は前回のコンテストで「審査員特別賞」を受賞し、2年連続の受賞となりました。

若い世代に糖尿病への関心を高めてもらい、糖尿病予備群、糖尿病患者用のレシピを考える第2回目のコンテストは「おいしい、バランスの良い手作りごはん、健康&幸せ家族を目指そう!」をテーマとしました。日本在住で栄養士・管理栄養士を目指し学業に励んでいる全国の学生（専門、短大、大学）を対象に、「朝食」「昼食」「夕食」の3部門でレシピを6月から2カ月間募集しました。

今回は、積極的な周知活動により、昨年度を大幅に上回る応募があり、全国から総数 223 点（「朝食」部門 49 点、「昼食」部門 94 点、「夕食」部門 80 点）学校数で 64 校に達しました。このうち、最終選考に先立つ第一次審査で選ばれた 11 校、12 チームが第二次実技審査（最終選考）の場で応募者本人がレシピを再現調理、審査員による試食審査を行い、「最優秀賞」「優秀賞」「審査委員特別賞」を決定しました。

*** 当日の写真、受賞作品の写真をご希望の報道関係の方は下記までメールでご請求ください。
画像データをお送りいたします。**

一方、11 月 14 日は「世界糖尿病デー」ですが、国際糖尿病連合（IDF）※¹ 発行の電子雑誌「Diabetes Voice」11 月発行号で、糖尿病患者さんの食事療法に関する世界各国の取り組みを紹介し、その一例として今回のレシピコンテストが紹介される予定です。



＝「第 2 回 チャレンジ！糖尿病いきいきレシピコンテスト」概要＝

- 主催：公益社団法人 日本糖尿病協会
- 後援：厚生労働省／日本医師会／日本歯科医師会／日本糖尿病学会
日本糖尿病対策推進会議／日本病態栄養学会／日本栄養士会／日本糖尿病療養指導士認定機構
日本糖尿病財団／全国栄養士養成施設協会／日本生活習慣病予防協会
日本小児・思春期糖尿病研究会／日本肥満学会／日本肥満症治療学会
日本糖尿病合併症学会
- 協賛：アクサ生命保険株式会社／大正富山医薬品株式会社／MSD 株式会社／味の素株式会社
- テーマ：「おいしい、バランスの良い手作りごはん、健康＆幸せ家族を目指そう！」
* 1 日の始まりとなる朝食、午後に向けての活力となる昼食、ゆったりと疲れを癒す夕食
「糖尿病予備群」「糖尿病患者」のレシピ。
- 応募対象者：日本在住で、栄養士・管理栄養士を目指し学業に就いている全国の専門・短大・大学生
個人でもチーム（3 名まで）でも可、3 部門すべての部門にエントリーも可
- 応募部門：朝食部門／昼食部門／夕食部門
- 賞：
 - ・各部門に優秀賞を 1 校（1 チーム）選出。また、すべての部門から最優秀賞を決定。
 - ・最優秀賞／1 校（1 チーム）
 - 優 秀 賞／朝食部門 1 校（1 チーム）、昼食部門 1 校（1 チーム）、夕食部門 1 校（1 チーム）
 - * 受賞者には賞状と副賞とトロフィーを贈呈しました

●募集期間：2015年6月1日～2015年7月31日

●受賞者：

(敬称略)

賞	学校名	所在地	チーム名(氏名)	レシピ名
最優秀賞	兵庫県立大学	兵庫県	朝鍋 けいと	モリモリ野菜の創作中華
優秀賞 朝食部門	名古屋学芸大学	愛知県	須部 こはる	おひさまモーニングプレート
優秀賞 昼食部門	四国大学 短期大学部	徳島県	食栄ふあくとりー (小山 彩/池田 理紗)	とく徳！満福やさいランチ
優秀賞 夕食部門	仙台青葉学院 短期大学	宮城県	赤瀬 寿美香	まごわやさしいよ！もぐもぐ御膳
審査員 特別賞	和洋女子大学	千葉県	和洋ガールズ(小林 仁美/ 大山 朋美/黒沼 夏希)	ひと味違う！満腹和洋ランチ



●実技審査参加校：11校 12チーム

釧路短期大学（北海道）/仙台青葉学院短期大学（宮城県）/和洋女子大学（千葉県）/
 帝京平成大学（東京都）/名古屋学芸大学（愛知県）/京都女子大学（京都府）/
 武庫川女子大学（兵庫県）/兵庫県立大学（兵庫県）/奈良女子大学（奈良県）/
 四国大学短期大学部（徳島県）/佐賀女子短期大学（佐賀県）

●審査員：

大部 正代（公益社団法人日本糖尿病協会 理事/管理栄養士/実行委員長）
 立川 俱子（公益社団法人日本糖尿病協会 顧問/管理栄養士）
 奥村 彪生（伝承料理研究家）
 津村 和大（公益社団法人日本糖尿病協会 幹事/医師）
 高本 誠介（公益社団法人日本糖尿病協会 理事）
 山本 真吾（公益社団法人日本糖尿病協会 さかえ編集委員会委員/管理栄養士）
 斉藤 尚子（公益社団法人日本糖尿病協会 インスリンケアサポート委員会委員/インスリンメンター）
 松下 健一郎（アクサ生命保険株式会社 執行役員メディカル&プロテクション事業本部長）
 丸山 人星（大正富山医薬品株式会社 理事 マーケティング本部 本部長）
 尾崎 史長（MSD 株式会社 マーケティング本部シニアプロダクトマネージャー）

以上

※1

IDF (International Diabetes Federation) は、170 カ国から 230 以上の糖尿病関連団体が参加する国際的な糖尿病対策の団体で、世界保健機関 (WHO) と連携して、2006 年に国連での糖尿病対策に関する決議採択や 11 月 14 日「世界糖尿病デー」公式認定などを実現しています。日本では、日本糖尿病協会と日本糖尿病学会が正会員として加盟しています。

《 協会に関するお問い合わせ先 》

公益社団法人日本糖尿病協会

事務局／堀田

〒102-0083 東京都千代田区麴町 2-2-4 8F

TEL : 03-3514-1721 FAX : 03-3514-1725

E-mail : hotta@nittokyo.or.jp

《 本件に関するお問い合わせ先 》

「チャレンジ！糖尿病いきいきレシピコンテスト」事務局

株式会社読売エージェンシー内

担当／原田・成澤・宮本・坂本

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-1-12

TEL : 050-7576-1250 am10 : 00～pm5 : 30 (土日祝を除く)

E-mail : info-challenge-recicon2014@recicon.jp